

令和元年
7月号



太陽の都 だより

発行所 ● 医療法人社団 博栄会 介護老人保健施設「太陽の都」 〒115-0051 東京都北区浮間 2-1-13 TEL03-3558-8881 FAX 03-3558-8831

責任者 廣瀬

行事報告

☆フリーマーケット

五月二十六日(日)に当施設恒例となりましたフリーマーケットを開催致しました。当日は天候にも恵まれ、ご近隣の方や御家族様も来場され、賑やかに和やかな雰囲気でお買いものを楽しまれていました。店頭では、焼きそば・たこ焼き・フランクフルト・カレー等の販売も行なわれ、当法人理事長自ら焼きそばを焼かれたりと、売上げにもご協力くださいました。当日の売上金は北区社会福祉協議会に全額寄付させて頂きました。(ホームページにも掲載中)



☆菖蒲湯

五月十三日から十九日までの一週間、菖蒲湯を行いました。菖蒲湯は五月五日の端午の節句の日に菖蒲湯に入る事で、邪気を払うとされています。また、薬草を入れた温水浴としての意味があり、これが年中行事と結びついた例と言えます。利用者様からは、「うーん。菖蒲の香りは良いねえ」とか菖蒲を体のうちにつけながら「これで元気がでるよ」等のお声もきかれました。

〈海開きについて〉

七月に入ると日本全国の海で一斉に海開きが行われます。しかし海開きを行っていないくても海自体はなくなる事はないし、泳いだりすることとは出来ます。そもそも海開きとはどのような行事なのでしょう。

海開きとは海岸に「海水浴場」を開設し、遊泳が解禁される日とされています。海水浴場には監視員やライフセーバー(救命士)を各所に配置、サメやクラゲ対策用のネットが設けられ、安全に海で遊ぶ・泳ぐことが出来るようになっていきます。また、駐車場を開設したり、海の家を営業したりと家族で楽しめるような環境も整えています。海水浴場が設置されるのは、本州では大体八月の下旬までであり、それ以降になると先に挙げた安全や利便性のある環境がなくなってしまうです。仮に命に関わる事故が起きてしまっても全て自己責任になってしまふ為、海へ泳ぎに行く際は海水浴場が開いている間に行くようにしましょう。



特集



クラブ日程・報告



映画会



二階は第四日曜日、三階は第三金曜日に各階食堂で大型スクリーンやスピーカーを使い映画館で観るような雰囲気味わって頂きながら楽しんで頂いています。これからも利用者様のご期待に添える様、取り組んで行きたいと思っております。

書道クラブ

二階は毎週月曜日、三階は毎週木曜日に各フロア食堂にて行っています。毎回お手本とにらめっこしながら真剣に取り組んでいます。どの作品も心のこもった力作ぞろいです。各フロアにて展示してありますので、来所された際は是非ご覧になって下さい。



行事予定

☆ ハワイアンバンド演奏会

来る七月十二日(金曜日)の午後一時四十分より、一階のデイクエアフロアにて、ボランティアバンド「ラストワンス」の方々による、ハワイアン演奏会を開催いたします。ウクレレ・レキントギターなどの楽器で、日本の演歌などをハワイアン調にアレンジして披露して下さいます。本格的な夏を前に御家族様も是非一緒にハワイアンバンドの演奏でお楽しみください。



博栄会グループニュース

〇接遇マナー研修を実施しました

令和元年五月二十五日(土)、志茂ふれあい館において、元日本航空客室乗務員の専門講師を招いて「医療関係者のための接遇マナー研修」を開催しました。当日は医師、看護師、技師、事務等、すべての職種の職員百名以上が参加し、熱心に講義を受けました。本日の講義の内容をただちに実践し、地域の皆様に気持ちよくご利用いただける病院・施設創りに努めて参ります。

<近況報告>

様・御家族様

『こちらのスペースに当職員よりご家族様へ近況報告を添えさせて頂いております。』



(当日の様子の一部です)

